

ふつさ市議会だより



No.219 令和2年4月25日 発行／福生市議会
〒197-8501 福生市本町5番地
☎042(551)1511(代表)
☎042(551)1523(直通)

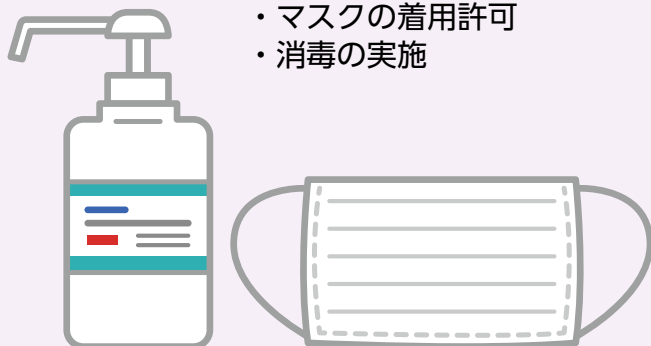
新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る市議会の対応

感染症の拡大防止と、市が感染症拡大防止に係る対応に専念し、迅速に対応できるようにするため、令和2年第1回定例会の会期中は、次のとおり対応しました。

感染症予防策	日程変更等	情報発信
・傍聴をご遠慮いただきました ・各階に消毒液を設置しました ・職員の出席を最小限にとどめました	・一般質問を中止しました ・委員会等の日程を変更しました ・会議時間の短縮を図りました	・SNS を活用してリアルタイムに情報発信しました ・一般質問の通告一覧をホームページに掲載し経緯を残すことにしました

★感染症予防策

- ・マスクの着用許可
- ・消毒の実施



★SNSによる情報発信



対応状況を
SNSで随時
配信!

Facebook



Twitter



令和2年
第1回定例会
3月3日～3月27日

令和2年度予算を可決

一般会計及び各特別会計
372億5,573万円



令和2年第1回定例会
令和2年第1回定例会は、3月3日から3月27日まで会期25日間で開催されました。
新年度へ向けて市長の施政方針、教育長から教育方針が述べられ、条例の制定・一部改正、補正予算、各会計予算など市長提出議案23件が審議されました。
新たに提出された2件の陳情は、1件が不採択、1件が継続審査となりました。
今定例会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議日程の変更及び会議時間の短縮を図りました。
一般質問については、3月下旬に日程を繰り下げて実施することが検討されましたが、感染症拡大の状況を受け、市が新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応に専念し、市民への対応が遅れることのないように市議会として協力する必要があるとして、中止することとを、全会派一致で決定しました。また、一般質問の通告一覧を議会だよりと市ホームページで公開し、経緯とともに残すことがあわせて確認されました。(4面に一般質問通告一覧を掲載しています)

◆会議の開催状況と審議日程◆	
会期25日間	▼3月
3日	第1回定例会1日目 予算審査特別委員会 全員協議会
11日	予算審査特別委員会 1日目
12日	予算審査特別委員会 2日目
16日	建設環境委員会 市民厚生委員会
17日	横田基地対策特別委員会
18日	総務文教委員会
25日	議会運営委員会
27日	第1回定例会2日目 全員協議会 議会運営委員会

● 主な内容 ●

- ◆予算審査から……………2～3面
- ◆一般質問通告一覧……………4面
- ◆可決された案件……………5面
- ◆討論・陳情……………6面
- ◆議案の審議結果……………7面
- ◆委員会の審査……………7～8面
- ◆特別委員会活動……………8面

令和2年度予算の概要

一般会計予算を集中審査

地方公会計制度に基づく実施計画書等により、今定例会に提出された令和2年度一般会計予算247億8千万円を、予算審査特別委員会で慎重に審査しました。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を受け、4日間の日程を2日間に短縮して実施しました。

審査中に予算の組み替え動議が委員より提出されましたが、賛成少数により否決されました。

また、特別会計予算124億7573万円が提出され、市民厚生委員会で審査しました。

地方公営企業法の財務適用により企業会計方式となった下水道事業会計予算は建設環境委員会で審査しました。

通算3日間にわたる審査の結果、それぞれ原案のとおり可決されました。

一般会計予算の審査から

予算の特徴点

2022

問 令和2年度予算の特徴や例年と異なる点は。

答 一般会計予算は247億8千万円で、前年度比3億円、1・2%の減。幼児教育・保育の無償化の通年化や学校給食費の公会計化、市制施行50周年記念事業や昨年の台風第19号被害を踏まえた災害対策などを盛り込んでいる。新規事業は3件、改善事業は43件。総合戦略に沿った様々な施策を

人口減少について

問 国全体の人口が減少傾向にある中、どのような対策がされているか。

答 福生市総合計画（第5期）に示した5つの戦略分野に基づき定住化対策事業を展開する。住宅戦略分野では優良住宅取得推進事業など10事業、福祉・保健戦略分野では学童クラブ事業など43事業、教育戦略分野ではI

広報事務のスマートフォンアプリ導入について

問 年間使用料35万円のアプリの内容と、期待される効果を伺う。

答 自治体総合型のアプリで、市民へのお知らせやイベント情報のほか、資源ごみの出し方や防災、子育てに関する情報など、市民ニーズが高い情報を掲載する予定。市ホームページ、情報メールと連携し、スマートフォンに新着通知を表示することも考えている。アプリの導入により、利用者が欲しい情報を見逃すことなく届けることができると考えている。

災害対策事業の備品購入費について

問 モバイルルーターの活用例、戸別受信機の貸与に関する変更点、音声翻訳機の購入金額と購入台数について伺う。

答 モバイルルーターは、災害対策本部と避難所または避難所間での情報共有手段の多重化を想定している。戸別受信機は、従来と同様、申請に基づき放送の難聴地域の世帯へ貸与したいと考えている。音声翻訳機は、1台当たり3万円程度を見込み、20台購入する予定である。

多言語A-活用事業について

問 実証実験での効果、目標設定をどのように考えるか。

答 チャットボットによる案内を行うことで、夜間や閉庁日の問合せ対応が可能となり、市民満足

平和記念事業の取り組み内容について

問 今回の予算を見ると、平和のつどい事業は特に力を入れているようだが、どのような取り組みを行うのか。

答 例年の市民の講演も好評だが、令和2年度は

収納事務におけるSMSの活用について

問 SMS（ショートメッセージサービス）活用の経緯や目的、活用方法、平成30年度の収納実績と令和2年度の目標数値を伺う。

答 市税等の未納者に対する納税催告にSMS送信システムを活用し、事務効率の改善と収納率の向上を図ることを目的としたもので、数か国語のメッセージの送信も考えている。平成30年度の収納実績は、現年度滞納繰越分を合わせて97・7%で、令和2年度はこの数値を下回らないように努力したい。

市民契約保養施設の充実に向けた取り組み

問 市民契約保養施設の令和2年度の新規開拓、内容充実等の取り組みについて伺う。また、利用可能な施設は全部でいくつか。

答 新たに四五都市連絡協議会の構成市である登別市の登別国際観光コン

空き店舗活用補助金について

問 この補助金の事業の流れについて伺う。

答 市内で創業予定の方や開業後1年未満の方を対象に、申請をしていたが、審査会で選考の上、対象事業者を決定する。従来のコミュニティビジネス支援事業補助金より門戸を広げている。ほぼ全ての事業が対象で、補助率は補助対象経費の2分の1以内、補助限度額は、コミュニティビジネスに該当する場合は60万円、その他の事業は50万円としている。

自殺対策事業のメンタルヘルスチェックシステム管理委託料について

問 気軽に行えるチェックという内容だが、どのような内容か。

答 「こころの体温計」というウェブサイトに市のホームページのリンクから入り、簡単な質問に答えることにより自分の心の状態を調べるもので、本人、家族、赤ちゃんをお持ちのママなどのカテゴリーごとにストレスの状態などが判別できるほか、市民と市民以外を分

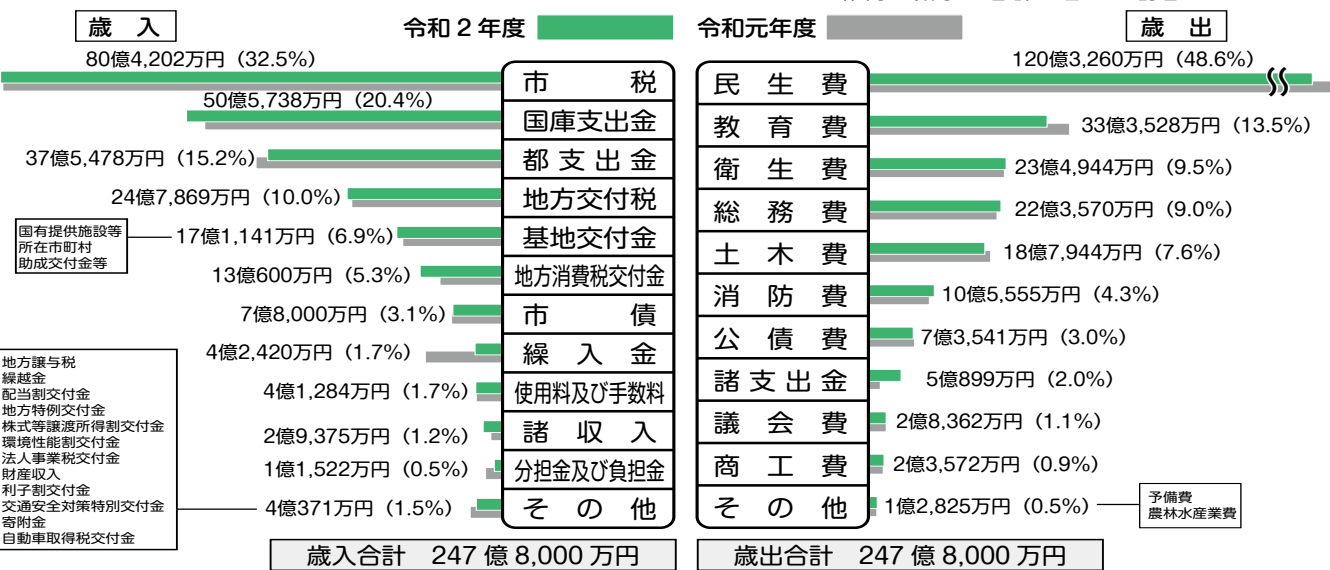
救急代理通報システム委託料について

問 このシステムの周知方法及び申請要件について伺う。

答 広報ふっさやホーム

令和2年度 一般会計予算の款別内訳

() 内の数字は合計に占める割合



けて傾向を把握することや、相談窓口の紹介を行うこともできる。

ページで周知を行うほか、在宅介護支援センター及び地域包括支援センターから周知することにより、サービスが必要な方に速やかに情報提供される。

申請要件は、従来と同じく、おおむね65歳以上の高齢者で、単身または高齢者のみの世帯の方であ

ること、慢性疾患があるなど常時注意を要する状態にあることである。

ベビシッター利用支援事業負担金について

問 どのような方が利用できるのか。また、何人分の利用を見込んだ額か。
答 ゼロ歳から2歳児の待機児童の保護者、または保育園等のゼロ歳児クラスに申し込みをせず、1年間育児休業等を満了後、復職する方が利用できる。年度途中に認可保育園に空きがないなどやむを得ない場合のサービスとして想定しており、市の負担分は、3人の待機児童が6か月利用した場合の経費の8分の1を見込んでいる。

テレビ電話多言語通訳サービス委託料について

問 このサービスの内容と活用方法を伺う。
答 インターネット回線を利用したタブレット端末による13か国語に対応したテレビ電話通訳サービスで、保育所等の入園前の面談や保育の相談など、外国にルーツを持つ児童の保護者と保育士等とのコミュニケーションに使用する。病氣、障害、アレルギー、宗教食等の確認に活用することにより事故等を防ぐとともに、保育士等の業務負担の軽減も図れる。

東福生駅調査委託について

問 長年、東福生駅のバリアフリー化を要請してきたが、計画予定とJRとの関係について伺う。
答 令和2年度にJRと調査委託に関する協定を締結し、その後、現地測量、地質調査、既存構造物の調査などを行い、年度内に検討図等を作成する予定。調査結果をもとにJRと今後の進め方の調整を図る。これまでも定期的にJRと協議してきたが、引き続き整備計画の内容等についてもJRと協議を進めていく。

幼保小中連携事業について

問 幼保小中連携事業の「幼保小の円滑な接続・連携研究」について、令和5年度までの全体的なスケジュールと令和2年度のスケジュールを伺う。
答 令和5年度に実施予定の就学前教育、小学校教育の円滑な接続に関する成果発表会に向け、アンケート調査や現状調査、フィードバック、年間計画や活動例、指導方法資料等の作成を順次行う。令和2年度は、現状調査や保護者調査等を行い、それを基に各園にフィードバックを行う。

古民家管理事務の桜伐根及び植樹委託料について

問 伐根の理由及び伐根植樹のスケジュールを伺う。また、植樹のイベントなどは考えているか。
答 旧ヤマジユ田村家住宅にある桜は古木で、朽ちている部分や虫害もあるため、市制50周年を機会に新しい桜に更新する。植樹は、入梅時や真夏を避け、古民家の解説会等と絡めたような植樹イベントとともに行いたい。見栄えがするまでにはある程度の年数を要するが、福生市のシンボルとして伝えていきたい。



▲令和2年度 一般会計予算を起立多数で可決

令和2年度 各会計別予算規模 (人口R2.1.1 現在 57,617人)

会計区分		令和2年度予算	前年比(%)	市民1人当たりの額
一般会計		247億8,000万円	△1.2	43万81円
特別会計	国民健康保険特別会計	67億113万3千円	△2.4	11万6,305円
	介護保険特別会計	45億442万9千円	3.6	7万8,179円
	後期高齢者医療特別会計	12億7,016万8千円	△0.1	2万2,045円
総合計		372億5,573万円	△0.8	64万6,610円

下水道事業会計

		収入	支出
収益的収支		16億4,610万1千円	14億5,806万円
資本的収支		3億6,110万6千円	9億748万9千円

討論

●令和2年度福生市一般会計予算に対する討論

■反対

本予算は、行財政運営の基本的な考え方として、経常収支比率90%台は何ら問題がないのに高すぎるとして、市民サービスや人件費などの経常経費の削減の理由としていること。

子育て支援策では、小・中学生になってからの子育て支援策が弱く、そこを埋める意欲的な事業が組み込まれなかったばかりか、長年実施してきた学校給食牛乳代の3%補助も削減したこと。

地域振興については、市内業者の受注拡大や公契約条例制定に向けた取り組みがないこと。さらに、ふっさ子育てまる得カード事業については、一般市民も参加でき、行政も支援する事業に改善されていないこと。

市民生活を支える地域公共交通網の整備では、市内循環バスに関する事業が組み込まれていないこと。

横田基地問題では、オスプレイが強行配備され、騒音被害が拡大し、横田基地の機能強化が進んでいる中、横田基地の撤去を求め、安全安心な福生市を目指す立場を明確に示さなかったこと。

以上の5点について問題があるため本予算に反対する。

■賛成

本予算は、市税等の自主財源の乏しい状況のなか、市民サービスの低下を招くことのないよう、特定財源を可能な限り活用し、一般財源からの持ち出しを極力抑えたものとなっている。予算編成の根底には行財政改革の努力が数多く見られ、ネーミングライツの導入による自主財源の確保、受益者負担の適正化、PDCAサイクルの活用による事業の見直しなど、効果・効率的な行財政運営への意思が確認できる。

事業については、学校給食費の公会計化、台風第19号を踏まえた防災対策事業、市制施行50周年記念事業、東福生駅のバリアフリー化に向けた調査の開始、IT技術の活用をはじめとする外国人対応等の福生市特有の課題への取り組みなどが実施され、また、教育行政においては幼保小中連携事業が進められ、子どもたち一人一人の学びに向かう力や学力向上が図られること、コミュニティ・スクールの指定が完了し、地域との連携を深め教育によるまちづくりが推進されることなどが期待できることから、本予算に賛成する。

■賛成

本予算は、令和元年度と比較し3億円減の予算規模となっている。基本

事業の評価によるアクションミートینگにおいて検討された改善内容を、予算に反映させたものや、予算編成における一部の事業では、各部・課のマネジメントによる経常経費の一般財源負担削減を目的として、枠配分方式が導入され、約5千万円の削減を行っており、各部署の事業にその創意工夫の努力が見られ大いに評価できる予算編成となっている。

事業としては、市制施行50周年記念事業、台風第19号の災害対応として災害備蓄品の充実、業務効率を図るためのAI導入等の実証実験、視聴覚障害や外国人と意思疎通のためのタブレット端末の設置、東福生駅のバリアフリー化に向けての調査委託、また、教育行政では、幼保小の円滑な接続・連携の研究や不登校特例校分教室の設置など、予算に積極的改善が見られ、効率的かつ将来的な財政負担のバランスを考慮した予算編成がなされていることから、本予算に賛成する。

本予算は、令和元年度と比較し3億円の減であるが、令和元年度に引き続きオリンピック・パラリンピック関連予算や、市制施行50周年記念に関連する事業を盛り込んだ厳しい予算編成であったとうかがえる。また、枠配分方式による予算編成で事業の見直しを行った

■賛成

本予算は子どもたちに光をあてるということ、特に不登校分教室の稼働や、そよかぜ教室の給食提供開始などの不登校対策や、貧困を強いられる市民への対策などが盛り込まれている。また、現在、新型コロナウイルスの問題があるが、タイムリーに対応を迫られる場面が出てくるはずなので、しっかりと対応していただくことをお願いし、本予算に賛成する。

その他の議案に対する討論については、6面に掲載しています。

令和2年 第1回 福生市議会定例会 一般質問通告一覧

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応に市が専念し、迅速に対応できるようにするため、令和2年第1回定例会の一般質問は中止いたしました。(通告受付期間：令和2年2月18日～21日)

予定されていた一般質問の通告者と質問内容の一覧 (通告順に掲載)

通 告 者	質 問 内 容
① 杉 山 行 男	1 横田基地について (1)東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた軍民共用化について (2)ボランティア活動について 2 福祉バスについて 3 教育振興基本計画について (1)一人一人のニーズに応じた教育機会の提供について (2)社会の持続的な発展に貢献する力の育成について (3)教師力の強化について (4)歴史遺産の保全と継承について (5)体験・交流の場の充実について
② 山 崎 貴 裕	1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について (1)福生市の取り組みについて (2)聖火リレーイベントについて (3)小・中学生の競技観戦について (4)大会後のレガシーについて 2 教育立市福生の推進について (1)GIGAスクール構想の実現に向けて (2)子どもたちの体力向上について (3)新学習指導要領による小学生の学びについて
③ 小 林 貢	1 感染症対策について (1)感染症の想定範囲について (2)小・中学校におけるインフルエンザ予防について (3)状況確認及び駆除対策等について (4)発症に伴う対応について (5)市民等への周知方法について 2 市職員の働き方改革について (1)超過勤務の抑制について (2)目標設定と現状について (3)障害者雇用の現状について
④ 石 川 義 郎	1 緑と水のまちづくりについて (1)「福生市緑の基本計画」の経緯と意義について (2)日光橋公園、みずくらいど公園の意見交換会について (3)公園管理の基本的な考え方について 2 「ワークライフバランス」の取り組みについて (1)「イクボス、ケアボス」の基本的な考え方について (2)福生市特定事業主行動計画について 3 教育行政における新たな取り組みについて (1)学びに向かう力(非認知的な能力)について (2)不登校特例校分教室について
⑤ 小 澤 芳 輝	1 新型コロナウイルス(COVID-19)について (1)福生市における現状認識と対応について (2)市民からの問い合わせに対する対応や医療機関等との連絡体制について (3)外国人への対応について 2 福生市の防災体制について (1)各自治会・町会における自主防災組織の活動内容について (2)防災倉庫・備蓄庫の装備品の点検について
⑥ 堀 雄一朗	1 公共施設の計画的な維持管理について (1)個別施設計画について (2)公共施設の維持管理経費について (3)再配置基本方針について 2 SDGsの取り組みの進捗状況について 3 特別支援教育とインクルーシブ教育について 4 ICT環境整備と活用について (1)TOKYOスマート・スクール・プロジェクトについて (2)学校ICT支援員の配置について
⑦ 三 原 智 子	1 「多様性と調和」の実現を目指すことについて (1)オリンピック・パラリンピックと人権について (2)多様な性の理解の推進について 2 あらゆる男女の人権が尊重される社会づくりについて (1)福生市男女共同参画行動計画について (2)政策・方針決定の場における男女共同参画の推進について 3 学校給食と食育の推進について

通 告 者	質 問 内 容
⑧ 青 木 健	1 市民への情報伝達手段について (1)ユニバーサルデザインフォントの採用について (2)行政サービス情報のデジタル配信ツール、閲覧アプリの導入について 2 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について (1)聖火リレーについて (2)障害者スポーツ、ユニバーサルスポーツの推進について 3 福祉事業、防災事業へのVR（バーチャル・リアリティ）技術の活用について
⑨ 五十嵐 みさ	1 人生の最終段階における医療・ケアの推進等について (1)人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)について 2 市民のさらなる安全安心の確保について (1)空き家等における防犯対策について (2)バリアフリー対応型信号機の整備について 3 「孤立」を防ぐ食を中心とした取り組みについて (1)「子ども食堂」と「子ども宅食」等について (2)高齢者や多世代が集える食の交流拠点(おとな食堂など)について
⑩ 武 藤 政 義	1 生産緑地について (1)生産緑地法の概要について (2)市内の生産緑地について 2 ふっさっ子の広場について (1)本事業の意義、目的及び得られてきた効果について (2)民間委託に移行するにあたっての留意点について 3 青年学級にじのはらっぱについて
⑪ 佐 藤 弘 治	1 公共施設の再配置について (1)ふっさのハコモノを考えよう懇談会及び未来トークについて (2)公共施設再配置に向けての今後の取り組みについて 2 防災行政について (1)台風第19号への対応に係る市民及び職員等の意見について (2)今後の防災訓練のあり方等について (3)今後の避難所運営について 3 学区の一部見直しについて
⑫ 池 田 公 三	1 学校給食調理業務の民間委託化について (1)委託化決定に至る手続き上の問題点について (2)おいしく、安心・安全な給食を守れるかについて (3)「経費の削減」は本当に可能かについて (4)官製ワーキングプアを広げることにについて 2 学校教職員の変形労働時間制について
⑬ 原 田 剛	1 行政改革について (1)事業の精査と事業の効率化について (2)わかりやすい財政情報について (3)広域連携について 2 地域交通について (1)地域公共交通会議について (2)交通弱者に対しての地域交通について 3 教育行政について (1)教育委員会と学校について (2)教員の資質について
⑭ 市 毛 雅 大	1 性的マイノリティについて (1)市の取り組みについて (2)「東京都性自認及び性的指向に関する基本計画」について 2 米軍横田基地について (1)フッ素化合物による環境汚染について (2)米軍の訓練について
⑮ 幡 垣 正 生	1 市内における犯罪対策について (1)現状把握への取り組みと対策について 2 女性消防団員の進捗状況について 3 福生七夕まつりにについて 4 中学校クラブ活動の現状と総合型地域スポーツクラブとの地域連携について
⑯ 市 川 佳 樹	1 定住化対策について (1)賃貸住宅等居住者、単身者に対する施策について 2 保育所の待機児童、保留児童の状況について (1)令和2年4月の入所申請の状況について、待機児童、保留児童の状況とその数字に対する評価と認識している課題は

可決された案件(要旨)

●福生市印鑑条例の一部を改正する条例

成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づく措置として、成年被後見人である者の印鑑の登録資格に関する規定を整備するほか、印鑑の登録の消除に関する規定を整備するもの。

●福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

男女共同参画審議会委員を追加し、予防接種医等に係る報酬の額を改定するもの。

●福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例

管理職職員の給料を減額する期間を、令和2年度まで延長するもの。

●福生市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の一部改正に伴い、災害援護資金の償還等に係る規定を整備するもの。

●福生市市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例

道路構造令の一部改正に伴い、自転車等を安全かつ円滑に通行させるため

に設けられる帯状の車道部分として、新たに自転車通行帯に関する規定が設けられるとともに、関連する自転車道の設置基準として「設計速度が1時間につき60キロメートル以上であるもの」が追加されたことを受け、改正するもの。

●福生市営住宅条例の一部を改正する条例

木造市営住宅の取り壊しに伴い、戸数を変更するもの。

●福生市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

富士見通り地区地区計画の都市計画決定に伴い、当該地区計画の区域内における建築物に係る用途の制限に関する規定を整備するもの。

●福生市男女共同参画審議会条例

福生市における男女共同参画社会の形成に関する取り組みの方針を総合的に審議し、男女共同参画行動計画の策定に向けた基本的な事項を検討するため、この審議会を設置するもの。

●福生市学校給食条例

学校給食費会計を公会計化するため、学校給食に関する規定を定めたいことから、本条例を制定

するとともに、附則により、福生市学校給食センター条例及び福生市学校給食センター運営審議会条例を廃止し、その内容の一部を本条例にて規定するもの。

●東京都町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び東京都町村公平委員会共同設置規約の変更について

福生病院組合が令和2年4月1日から、その運営形態を地方公営企業法に基づく企業団へ移行することに伴い、東京都町村公平委員会の共同設置から脱退するため、規約を変更するもの。

●東京都町村職員退職手当組合規約の変更について

福生病院組合が企業団へ移行することに伴い、東京都町村職員退職手当組合から名称変更をする旨の申請があったため、規約を変更するもの。

●東京都町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について

福生病院組合が企業団へ移行することに伴い、東京都町村議会議員公務災害補償等組合から名称変更をする旨の申請があったため、規約を変更するもの。

●東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について

後期高齢者医療の保険

料について、今回、2年ごとの保険料の見直しに際して、令和2年度、令和3年度の保険料算定においても平成30年度、令和元年度と同様の保険料軽減措置を実施し、それに係る経費についても関係区市町村が負担することとするため、東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更するもの。

●令和元年度福生市一般会計補正予算(第9号)

特定防衛施設周辺整備調整交付金の増額、財政調整基金繰入金の減額、都市計画道路3・4・7号富士見通り線整備事業の減額などを行うため、歳入歳出予算及び債務負担行為等を補正するもの。

●令和元年度福生市介護保険特別会計補正予算(第3号)

地域支援事業費の介護予防・生活支援サービス事業費増加に伴い、国庫支出金、支払基金交付金、都支出金及び繰入金それぞれの負担割合を乗じた額の増額で、歳入歳出予算を補正するもの。

●令和元年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和元年第2回東京都後期高齢者医療広域連合議会、平成30年度の決算が認定され、負担金の精算額及び繰越金が確定したこと、及び東京都後期高齢者医療広域連合より、令和元年度の決算見

込みによる負担金額の変更が示されたことに伴い、歳入・歳出予算を補正するもの。

●令和2年度福生市一般会計予算

「人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ」の実現を目指し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ247億8千万円とするもの。福祉センター設備改良事業や第三小学校増築事業、市民会館舞台装置等改良事業や市営競技場改良事業などの大規模事業の終了、物件費や基金積立金、学校給食費の公会計化などの増により前年度比3億円、1・2%の減となっている。特定財源を可能な限り活用し、一般財源からの持ち出しを極力抑え、市民サービスの低下を招

かないよう編成した。

●令和2年度福生市国民健康保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ67億113万3千円とするもの。被保険者数の減による国民健康保険税の減や国民健康保険事業費納付金の減などにより、前年度比1億6598万8千円、2・4%の減となっている。

●令和2年度福生市介護保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ45億442万9千円とするもの。要介護・要支援認定者の増加による介護サービス等給付費や介護予防・生活支援サービス事業費の増などにより、前年度比1億5796万5千円、3・6%の増となっている。

●令和2年度福生市後期高齢者医療特別会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ12億7016万8千円とするもの。

広域連合納付金の減と保健事業費の増等により、前年度比119万6千円、0・1%の減となっている。

●令和2年度福生市下水道事業会計予算

3条予算については、下水道使用料収入の増やストックマネジメント事業等における事業量の増を、4条予算については、企業債借入額の減や管渠整備費における事業量の減を見込んでいる。引き続き、本町排水区管渠新設工事や防衛補助による雨水管渠更生事業などを進めていく。

ご利用ください!インターネット議会中継



パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末でも、本会議のインターネット中継を見られるようになりました。「忙しくてなかなか傍聴に行けない」「外出先から議会中継を見たい」という方にも、いつでもご利用いただけます。

◆配信内容

本会議のライブ映像と録画映像

◆利用方法

福生市公式ホームページ→「福生市議会」よりアクセス



福生市議会
インターネット中継

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「福生いとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデジタイズ方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いで、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

議会事務局 ☎042-551-1523

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますので、ぜひご覧ください。



●財産の取得について

防災行政無線(移動系)の老朽化に伴い、現在のアナログ系無線からデジタル系無線への更新を行うもの。



▲現行の防災行政無線(移動系)

市職員の運転する庁用自動車と相手の車両が衝突し、双方の車両が損傷した物損事故に対し、市が負担すべき損害賠償の額を定めるもの。

討論

●福生市学校給食条例に
対する討論

■反対

今回提案されている条例には、重要な規定がいくつも抜け落ちており、地方自治体として責任ある学校給食を実施していく保証がない。次の3点について指摘する。

学校給食事業を外部の業者に委託するという重大な変更を、本条例では全く規定していないこと。

学校給食事業を、福生市と業者でどう業務分担するのかという重要事項を条例で一切触れず、福生市の業務分担のみを処務規則の表に載せるだけで済ませるのはあまりにも安易であり、これまでも担当課長が検食して確かめていた給食内容の安心安全もなくなり、これでは学校給食の安心安全は担保できないこと。

学校給食費の公会計化の意義は、滞納や食材費高騰の際には予備費で対応でき、食材購入費の不足もなくなるなどがある。しかし、教育委員会は、予備費での対応は考えていないと回答している。公会計化の意義が理解されていない。

以上のことから、本条例に反対する。

■賛成

本条例は、学校給食費

会計を公会計化することに伴い、学校給食に関する規定を定めるものである。現行の学校給食センター運営審議会条例が、学校給食費会計について私会計を前提とした構成となっているため、規定の見直しを行い、新たに本条例を規定したものであると認識している。

■賛成

本条例は、学校給食費の公会計化に伴い、新たに学校給食に関する規定を定めるものである。学校給食費の公会計化は、公立学校における学校給食費の徴収・管理に係る教員の業務負担を軽減することなどを目的としており、多様化する教育ニーズに応え、持続可能な指導・運営体制を構築するため、教職員の働き方改革に関する総合的な方策として推進されているものと理解している。

調理業務の委託化については、現在もアレルギー対応給食を業務委託で行っており、条例に定めはないが、衛生管理や給食の質などに課題は見られない。また、昭和60年に「学校給食業務の運営の合理化について」との通知が発出され、委託化

給食センターの民間委託は福生市として初めてのことであるが、ここに至るまでに教育委員会としてはあらゆることを想定して準備を積み重ねてきている。

以上のことから、本条例を元に、学校給食運営がより良いものになることを期待し、本条例に賛成する。

陳情

結論の付いた陳情は次のとおりです。

◆不採択

○請願権条例の制定を求める陳情書（2・2号）
（不採択理由）

福生市では、憲法等の上位法に沿って請願等
を処理しており、新たに条例を制定する必要性
はなく、意に沿い難い。

令和元年度 行政視察受入状況

全国の議会等が行政視察に訪れ、当市の施策・事業や施設等を視察されました。

視察日	団体名	視察内容
令和元年8月7日	青森県三沢市議会 (会派)	○防災食育センターについて
令和元年10月8日	熊本県宇城市議会	○福生市におけるICT教育の取組について
令和元年10月10日	北海道江別市議会	○防災食育センターについて
令和元年10月11日	神奈川県逗子市議会	○福生市防災食育センター（食育施設）について
令和元年10月23日	福井県敦賀市議会	○防災食育センターについて
令和元年10月24日	群馬県榛東村議会	○防災食育センターについて
令和元年10月25日	日本政物多様性 保全チーム	○福生市議会について
令和元年11月5日	沖縄県糸満市議会 (会派)	○防災食育センターについて ○防災時の対応について
令和元年11月12日	京都府京田辺市議会	○防災食育センターについて
令和2年1月14日	沖縄県沖縄市議会 (会派)	○防災食育センターについて
令和2年1月23日	東京都武蔵村山市議会 (会派)	○防災食育センターについて
令和2年1月27日	千葉県印西市議会 (会派)	○防災食育センターと防災事業の取り組みについて
令和2年1月29日	鹿児島県始良市議会 (会派)	○防災食育センターについて
令和2年1月29日	京都府舞鶴市議会 (会派)	○福生市におけるICT教育の取り組みについて
令和2年2月12日	群馬県安中市議会 (会派)	○防災食育センター（災害時対応施設）整備事業及び管理事務について

請願・陳情の提出方法

市議会、市政等に対する皆様の要望を「請願」や「陳情」としていつでも受け付けています。6月定例会では、6月1日までに提出された請願・陳情を審査します。

◎請願

市議会議員の紹介が必要です。議会に出された請願は、所管の委員会に付託の上、審査されたのち、本会議で採択・不採択が決められます。採択された請願は関係者(市長、その他関係機関等)に送付します。

◎陳情

市議会議員の紹介は必要ありません。市議会における審議等の扱いは、請願と同様です。

●請願(陳情)の書き方

- ①題名
 - ②紹介議員の署名(陳情書の場合は不要)
 - ③請願(陳情)趣旨
 - ④請願(陳情)事項
 - ⑤提出年月日
 - ⑥あて先(福生市議会議長)
 - ⑦請願(陳情)者の住所、氏名、連絡用の電話番号
- ※請願及び陳情は郵送ではなく持参してください。

〇〇に関する請願書（陳情書）

紹介議員

※陳情書には紹介議員の記載は不要です

請願（陳情）趣旨

.....

.....

請願（陳情）事項

1.

2.

.....

令和 年 月 日

福生市議会議長 様

請願（陳情）者

住所

氏名

連絡先の電話番号

議案番号	議案名	正和会	公明党	日本共産党	自民党福生	ネット	立憲民主党	議決結果
市長提出議案								
議案第1号	福生市印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第2号	福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第4号	福生市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第5号	福生市市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第6号	福生市営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第7号	福生市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	福生市男女共同参画審議会条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第9号	福生市学校給食条例	○	○	×	○	○	○	可決
議案第10号	東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について	○	○	○	○	○	○	可決
議案第11号	東京都市町村職員退職手当組合理約の変更について	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	東京都市町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更について	○	○	○	○	○	○	可決
議案第13号	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について	○	○	○	○	○	○	可決
議案第14号	令和元年度福生市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第15号	令和元年度福生市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第16号	令和元年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第17号	令和2年度福生市一般会計予算	○	○	×	○	○	○	可決
議案第18号	令和2年度福生市国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	可決
議案第19号	令和2年度福生市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
議案第20号	令和2年度福生市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	可決
議案第21号	令和2年度福生市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
議案第22号	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	可決
議案第23号	損害賠償の額を定めることについて	○	○	○	○	○	○	可決

委員会
の審査から

各常任委員会から報告された
主な審査概要をまとめました

建設環境委員会

3月16日に委員会が開
催され、6件の議案を審
査し、原案のとおり可決
されました。
◇福生市市道における道
路構造の技術的基準に関
する条例の一部を改正す
る条例
問 自転車通行帯の整備
対象となる市道は。
答 約6メートル程度の
幅員が必要となることか
ら、車道幅員が9メート
ル程度確保できる田園通
りや、やなぎ通り等が対
象となる。
◇福生市営住宅条例の一
部を改正する条例
問 除却対象となる木造
市営住宅の同居申請の取
り扱いは。
答 従来から移転協力を
依頼しており、同居の承
認は認めない方針として
いる。
◇福生市地区計画の区域
内における建築物の制限
に関する条例の一部を改
正する条例
問 富士見通りに面する
建築物の制限で、風俗営
業に係るものとは、どの
ような内容か。
答 主に性風俗関連の店
舗を制限するもので、建
築のみならず改装等によ

市民厚生委員会

3月16日に委員会が開
催され、8件の議案を審
査し、原案のとおり可決
されました。また、陳情
1件は継続審査となりま
した。
◇令和元年度福生市一般
会計補正予算(第9号)
(建設環境委員会所管分)
問 台風第19号の影響で
閉鎖となっている公園の
開園時期の見込みは。
答 多摩川中央公園は6
月頃、福生南公園は11月
頃と考えている。
◇令和元年度福生市一般
会計補正予算(第9号)
(市民厚生委員会所管分)
問 個人番号事務につい
て、増額の内訳と市の持
ち出しは。
答 通知カードおよびマ
イナンバーカード関連事
務に関する経費で、請求
見込額が示されたことに
より809万6千円を増
額する。歳入は、国庫支
出金の割合が10分の10で、
市の持ち出しはない。
◇令和元年度福生市介護
保険特別会計補正予算
(第3号)
問 介護予防・生活支援
サービス事業について、
利用件数の変化、当初予
算の見込みと今回の見込
み利用件数は。
答 当初予算では、平成
30年度の実績に増加分を
見込み、月平均の訪問型
サービスは153件、通
所型サービスを203件
と算定した。本補正額を
算定した令和元年11月の
サービス利用分までの月
平均では、訪問型サービ

令和元年度福生市後期
高齢者医療特別会計補正
予算(第1号)

ス155件、通所型サー
ビス214件と増加して
いる。利用の伸びを考慮
し、月平均の訪問型サー
ビス158件、通所型サー
ビス219件と見込ん
だ。
◇令和元年度福生市後期
高齢者医療特別会計補正
予算(第1号)
問 広域連合分賦金のう
ち、療養給付費負担金に
ついて、減額となった根
拠と被保険者の増減は。
答 広域連合が算定した
決算見込み額が、当初見
込みより減額となった。
さらに、平成30年度精算
による還付があったため、
4966万6千円の減額
となった。被保険者数は、
平成31年4月が7132
人、令和2年1月が72
16人で増加している。
◇令和2年度福生市国民
健康保険特別会計予算
問 一般被保険者療養給
付費について、令和元年
度より減額となっている
要因は。
答 高齢化や医療の高度
化もあり一人当たりの医
療費は増加傾向にあるが、
被保険者が減少している
こと、令和元年度の決算
見込み等から総合的に勘
案した。
◇令和2年度福生市介護
保険特別会計予算
問 認知症カフェ運営補
助金の内容は。
答 市内で認知症カフェ
を開催する介護施設、医
療機関、市民団体が対象

1回あたり90分以上で年2回以上の開催、医療もしくは介護に関わる有国家資格者または介護支援専門員を1名以上配置することを条件に、1回あたり3千円を補助する。年間7万2千円が限度。



▲認知症カフェ（オレンジカフェ）の様子

◆令和2年度福生市後期高齢者医療特別会計予算

問 健康診査について、目標と取り組みは。

答 受診率の目標値は58・5%。達成のため、案内パンフレットの内容を分かりやすくし、文字を大きくする、未受診者に受診勧奨はがきを送付する等、有効な働きかけを行う。

総務文教委員会

3月17日に委員会が開催され、6件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、陳情1件は不採択となりました。

◆福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

問 対象者数と市への影響額は。

答 委員及び学校医等延べ92名、報酬額の新設・改定に伴う増加額は25万4520円。

◆福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例

問 一般職の職員給料の東京26市中の順位は。

答 東京都が公表している平成30年度の給与実態調査の資料によると、一般行政職の平均給料月額では26市中、福生市は高い方から25番目で、平均給料は2番目に低い。

◆福生市学校給食条例

問 条例制定により、保護者に対して、手続等の変更はあるか。

答 新たな手続等は想定していない。

問 学校給食費等の今後の取り扱いについては。

答 新たに規則を定め、学校給食費の額や納付期限等について規定する。

◆令和元年度福生市一般会計補正予算(第9号)

(総務文教委員会所管)

問 歳入のうちスポーツ振興くじ助成金1401万円の増額補正の理由は。

答 本助成金は市営競技場改良事業における特定財源で、当初予算編成時には人工芝化工事に係る事業費のみを助成対象と見込んでいたが、その後新たに設置される1000メートル走路設置工事に係る事業費についても交付決定を受け増額となった。

係る事業費についても交付決定を受け増額となった。



▲人工芝化が完了した市営競技場

問 第三小学校増築事業について、教室等の設置数と、そのうちの学童保育に使用する室数は。

答 1階部分に集会室が三つで放課後に学童保育として使用。2階は、普通教室が3室、会議室が1室。

◆財産の取得について

問 防災行政無線機(移動系)の配備の内容は。

答 消防団本部の指揮車に1台、各分団の車両に5台、災害対策車に1台、交通安全広報車に1台、消防団用に25台、災害対策時の市職員用に17台を配備する。

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め4回開催されました。

特別委員会活動から：

横田基地対策特別委員会

3月17日に委員会が開催され、5件の議題について協議しました。主な内容は次のとおりです。

1 東京都と基地周辺5市1町による総合要請について

昨年12月に横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会が国及び米軍に提出した「令和元年度横田基地対策に関する要望書」について報告があった。要望事項は、騒音防止対策を推進すること、基地運用の安全対策を徹底し、航空機事故を防止すること等の10項目。

2 東京都が実施した航空機騒音調査結果について

東京都環境局が毎年度実施している横田基地や羽田空港等の周辺の航空機騒音の調査について、平成30年度の調査結果が都から公表された。市内では、第二中学校と第五小学校で調査されているが、ともに、環境基準に適合していた。

3 令和2年度防衛補助事業等の実施予定について

昨年7月の市議会及び横田基地対策特別委員会による防衛省本省と北関東防衛局に対する要請行

動で採択を強く要望していた事業について、令和2年度に実施予定のすべての事業が採択される見込みとなった。

4 令和2年度基地関係国予算について

国の予算案について報告があった。防衛省の基地周辺対策経費は、前年度比7・4%の増となった。

5 横田基地に関する情報等について

①1月6日、KC-135空中給油機が、エンジントラブルのため横田基地に着陸した。同機は1月8日に横田基地を離陸した。

②1月30日午前、横田基地において横田基地が襲撃を受けたとの想定でPASシステム及び発砲の疑似音を使った演習が行われた。

③2月10日から14日に、最大7機の航空機訓練が行われた。期間中、航空機騒音についての苦情が3件あった。



▲防衛補助事業で整備したせせらぎ遊歩道公園

次回定例会のお知らせ

令和2年第2回定例会(予定)

- ◆本会議 午前10時開会
6月2日(火)～5日(金)及び19日(金)
- ◆常任委員会 午前10時開会
6月9日(火)～11日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送るヒアリングループを導入しています。

議会改革に関する協議会から ～新たな取り組み～

令和2年第1回定例会から、SNS(フェイスブック・ツイッター)を活用し、議会の活動状況をより迅速に、より多くの方に情報発信しています。



Facebook



Twitter



議会がぐっと近くなる!

今後も、より良い福生市議会を目指し、全議員で議会改革に関する様々な事項について協議していきます。

編集後記

新型コロナウイルスが世界中で猛威を奮っています。この編集後記を書いている3月末の時点で、感染者が全世界で約80万人、国内で約2千人。東京2020オリンピック・パラリンピックの延期が決定するなど、いまだ収束の見通しが立っていません。

3月の定例会は時間短縮に努めました。万が一にも福生市役所で集団感染などが起こってしまったら、すべての市民に迷惑がかかります。市長をはじめとする幹部職員、市議会議員が揃う会議だからこそ、絶対に集団感染するわけにはいきません。

3月の定例会より市議会の情報をフェイスブック、ツイッターで発信するようにになりました。ほとんどの情報はホームページで発信しているものですが、1日1日タイムリーに発信することで、市議会の情報を身近に感じていただきたいと思います。

議場や委員会室での会議中の写真は、今まで目にしたことがなかったもので、議会に出席している議員自身も新鮮に感じます。SNSの投稿をご覧いただき、興味をひくものがあつたら「いいね!」をお願いします。